

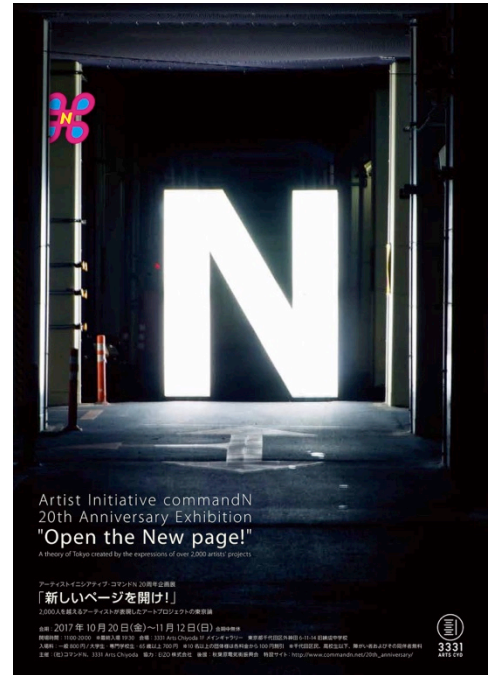
2017.11.2

報道関係各位

アーティストイニシアティブ・コマンド N 20 周年企画展
「新しいページを開け!」
会期延長のご報告と、トークイベント Powwow のご案内

日常に潜む境界領域に介入し、
人々の知覚やコミュニケーション回路を開く。
アートを介して地域や産業をつなげ、
文化や社会を更新する。
それによってアートを更新していく循環を作る。
ここでは「作品」は社会とともにあり、
社会は作品とともにある。

四方幸子 (キュレーター)



会期延長のご報告と展覧会概要

ご好評につき、2017 年 11 月 12 日 (日) までとしていた展覧会の会期を、2017 年 11 月 19 日 (日) まで 1 週間延長いたします。

アーティストイニシアティブ・コマンド N 20 周年企画展
「新しいページを開け!」

2,000 人を超えるアーティストが表現したアートプロジェクトの東京論

会期: 2017 年 10 月 20 日 (金) ~ 2017 年 11 月 19 日 (日) ※11/12(日)より 1 週間会期延長

会場: アーツ千代田 3331 1F メインギャラリー

時間: 11:00-20:00 ※最終入場時間 19:30

休場: 会期中無休

料金: 一般 800 円/大学生・専門学校生・65 歳以上 700 円

※千代田区民、高校生以下、障がい者およびその同伴者無料

※10 名以上の団体は各料金から 100 円割引

主催: (社) コマンド N、アーツ千代田 3331

協力: EIZO 株式会社、ターナー色彩株式会社

後援: 秋葉原電気街振興会

URL: http://www.commandn.net/20th_anniversary/

[このプレスリリースに関するお問い合わせ先]

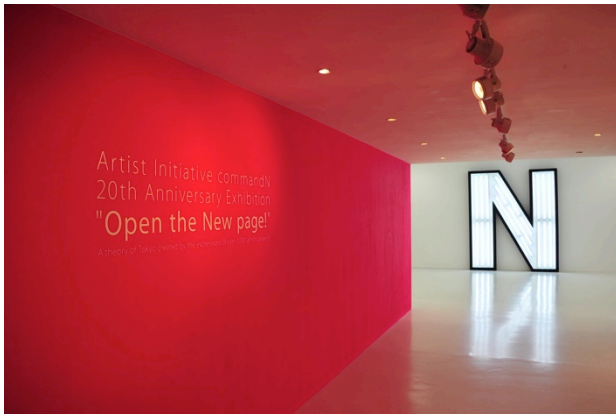
3331 Arts Chiyoda | アーツ千代田 3331

〒101-0021 東京都千代田区外神田 6-11-14 TEL: 03-6803-2441(代表) FAX: 03-6803-2442

E-MAIL: pr@3331.jp <担当: 彦根・稲葉> URL: <http://www.3331.jp/>

展覧会について

1997 年、東京・秋葉原に新たな動きが生まれました。アーティスト自らが企画し、資金を集め、場所を持ち、告知し、運営をし、まちへと還元するアーティストイニシアティブという考え方。その考え方を実践すべく 5 人のアーティストが集まりコマンド N の活動は始まりました。「コマンド N」とは、マッキントッシュのショートカットキー『command+N』=「新しいページを開け!」というスクリプトで、常に新しい価値を生み出し続けていくオルタナティブな精神を大切にしたいという想いから名付けられました。秋葉原 TV、スキマプロジェクトからアーツ千代田 3331 の立ち上げ、TRANS ARTS TOKYO の開催等、コマンド N が「一点突破、全面展開」してきた 20 年間の表現活動史を作品展示とともに振り返り、5 回のトークイベント「Powwow」と共にコマンド N のプロジェクトを多面的な視点から検証する展覧会です。誰もが新しいページを開く事ができる社会。本展が自分たちの街に新たな気づきとビジョンを生み出す契機となりましたら幸いです。



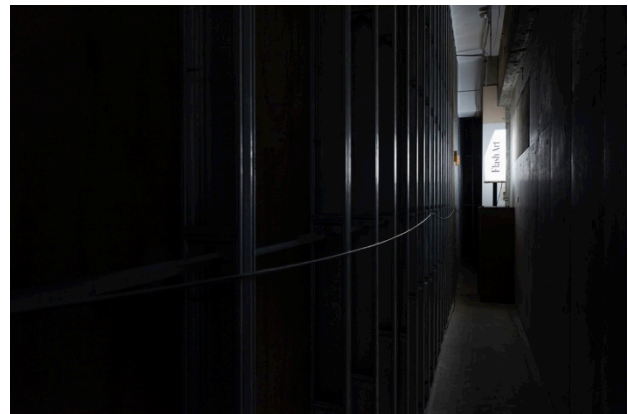
会場エントランス



コマンド N オフィス (1998)



akihabaraTV (1999、2000、2002)



スキマプロジェクト (1999 - 2001)



東京ラビットパラダイス・プロジェクト (2001 - 2006)



コマンド N20 年史 (1997 - 2017)

[このプレスリリースに関するお問い合わせ先]

3331 Arts Chiyoda | アーツ千代田 3331

〒101-0021 東京都千代田区外神田 6-11-14 TEL: 03-6803-2441(代表) FAX: 03-6803-2442

E-MAIL: pr@3331.jp <担当: 彦根・稲葉> URL: <http://www.3331.jp/>

[関連イベント] Powwow

「Powwow・パウワウ」とは北米インディアンの風習で、遠くの部族がある日一つの場所に集まり、宴を囲みながら情報交換を行う集会のこと。コマンドNでは、立ち上げ当初より定期的にゲストを招き「Powwow」を開催し、自由なテーマでゲストと話をするセッションを行ってきました。この度、本展を契機に「Powwow」を復活。各界からゲストを招き5回に渡って開催します。当日会場にお越しになれない方に向けて動画配信も行います。

2017年11月4日(土) 18:30 - 20:30

Powwow/43 [建築家がアート作品つくって、アーティストが建築作品つくる。アートと建築のスキマ東京論!]

塚本由晴(アトリエ・ワン) × 曽我部昌史(みかんぐみ) × 中村政人(コマンドN)
スペシャルゲスト: 藤浩志(美術家)

スキマプロジェクト参加作家である塚本由晴(アトリエワン)、東京ラビットパラダイス参加作家である曽我部昌史(みかんぐみ)に、スペシャルゲストとして空間設計、都市計画・建築企画コンサルティングの経験を持つ藤浩志(美術家)の参加が決定。そこにビルのリノベーションで活動拠点をつくり続けきた中村政人が加わり、アートと建築のスキマについて語ります。

□詳細:

http://www.commandn.net/20th_anniversary/powwow43/



2017年11月05日(日) 14:00-16:00

Powwow/44 [文化をつくる政策ってどうやってつくるの? オリンピック文化プログラムって?]

林保太(文化庁) × 森司(アーツカウンシル東京) × 杉浦幹男(アーツカウンシル新潟) × 中村政人(コマンドN)

文化庁長官官房政策課文化プログラム推進室でオリンピック文化プログラムの体系作りを進める林保太氏(国)、アーツカウンシル東京でTURN等の様々な文化プログラムを企画する森司氏(都)、アーツカウンシル新潟でプログラムディレクターを務める杉浦幹男氏(地域)の三つ巴に、中村政人(コマンドN)が割って入り、文化プログラムって誰が何をするものなのか、そのために全国の文化政策ネットワークはどう築けるのか、議論します。

□詳細:

http://www.commandn.net/20th_anniversary/powwow44/



[このプレスリリースに関するお問い合わせ先]

3331 Arts Chiyoda | アーツ千代田 3331

〒101-0021 東京都千代田区外神田 6-11-14 TEL: 03-6803-2441(代表) FAX: 03-6803-2442

E-MAIL: pr@3331.jp <担当: 彦根・稲葉> URL: <http://www.3331.jp/>

2017 年 11 月 05 日 (日) 18:30-20:30

Powwow/45 [地域にとってアートプロジェクトってどう?]

椿昇 (現代美術家) × 高嶺格 (美術家) × 福住廉 (美術評論家) × 中村政人 (コマンド N)

地域におけるアートの今日的な意味と役割が問われて久しい。その最前線にいるアーティストが、秋葉原 TV 以降の地域とアートの関係性について、それぞれの現場からの声をクロスさせる。地域にとって必要なこととアートにとって必要なことの差異について鋭くメスを入れていく。

□詳細:

http://www.commandn.net/20th_anniversary/powwow45/



2017 年 11 月 11 日 (土) 14:00-16:00

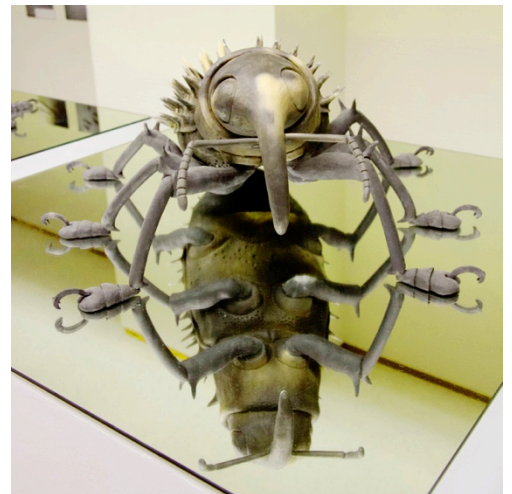
Powwow/46 [メディア×アート×アキバ=混ぜると危険!?!]

四方幸子 (キュレーター) × 伊藤ガビン (編集者) × 千葉英寿 (ジャーナリスト) × 中村政人 (コマンド N)

メディアがアートになり、アートがメディアになるその相対をメディアアートと称するならば、アキバは地域の厳しい環境の中でメディアアートの現在進行形の現場であると言える。それはメディアとして新しいか、それをアートと呼ぶべきなのか。秋葉原のまちの現在形を捉えた時、本当の意味のメディアとアートと秋葉原との親和性を探る。

□詳細:

http://www.commandn.net/20th_anniversary/powwow46/



<Powwow 参加方法> ※各回共通

●会場での参加

参加費 : 無料 ※要観覧券チケット

ご予約 : 事前にご予約頂いた方にはお席を確保致します。①～⑥をご記入の上メールにてお申込み下さい

①参加希望イベント名 (Powwow/42-46) ②ご所属 ③お名前 ④人数 ⑤メールアドレス

⑥当日のご連絡先 (電話) [お申込先 メールアドレス] ws2@3331.jp

●動画配信での視聴

参加費 : 500 円 ※生中継&1ヶ月間視聴可

申込方法: お申込み専用サイトよりお申込みください。[URL (Peatix)] <http://commandn.peatix.com/>

[このプレスリリースに関するお問い合わせ先]

3331 Arts Chiyoda | アーツ千代田 3331

〒101-0021 東京都千代田区外神田 6-11-14 TEL: 03-6803-2441(代表) FAX: 03-6803-2442

E-MAIL: pr@3331.jp <担当: 彦根・稲葉> URL: <http://www.3331.jp/>